

# インターンシップ最終報告

メンバー 平田航大 中山優大 本山颯人 佐藤風花

# 目次

- ▶ チームプロダクト
- ▶ 防災訓練（ゴール、内容、実施において必要なこと目的、実施による影響、酒田市へのメリット）
- ▶ 授業の一環としてのイベント（ゴール、内容、実施において必要なこと目的、実施による影響、酒田市へのメリット）
- ▶ 消防士と勝負！（ゴール、内容、実施において必要なこと目的、実施による影響、酒田市へのメリット）

# チームプロダクト

## ビジョン

- ▶ 年齢問わず酒田市全体が防災に対する意識が高いことを目指す

## ゴール

- ▶ 防災に対する意識向上が可能となるイベントの企画

## 対象

- ▶ 中高生

# チームプロダクト

## 課題

- ▶ イベントを行っても中高生の参加者が少ない
- ▶ 防災に対する知識、意識が少ない

## 解決策

- ▶ 防災イベントの参加を促す
- ▶ 防災イベント、消防のイメージ向上
  
- ▶ プロダクト
- ▶ 防災訓練、授業の一環としてのイベント、消防士と勝負！

# 防災訓練

# 企画ごとのゴール

- ▶ 中高生が防災に対する実践的な知識を身につける
- ▶ 中高生の防災に対する興味、関心を向かせる
- ▶ 一つの広報の機会作り

# 内容

- ▶ 中学校、高校での防災訓練に訪問
- ▶ はしご車を使い、屋上から救助活動
- ▶ 消火器を使い、消火体験
- ▶ 他イベントなどの告知

# 実施するうえで必要なこと

- ▶ 教育委員会との連携
- ▶ 学校訪問のための人員

## 目的・理由

- ▶ 一人一人の防災に対する意識の向上
- ▶ 防災を当たり前にする
- ▶ 実際に遭遇してしまった場合に使える知識を学ぶ
- ▶ 消防士の仕事について興味をもってもらう

# 実施による影響

## 高校生側のメリット

- ▶ 防災に対する意識が高くなる
- ▶ 冷静な対処ができるという、命を守るうえでの判断力を身に付ける
- ▶ 消防士への興味、魅力が伝わる
- ▶ 印象に残りやすい
- ▶ 防災を身近に感じることができる

# 実施による影響

## 消防側のメリット

- ▶ 消防士について興味をもってもらうことで、イベントに参加する人が増える
- ▶ 世代間の知識の差を減らすことができる
- ▶ 火災件数減少の期待が見込める
- ▶ 酒田市住民の防災を身近にすることができる
- ▶ この企画を実施しやすい

# この企画による、酒田市へのメリット

- ▶ 災害に強い町作りの一環
- ▶ 住みやすい町作りにつながる
- ▶ 火災件数減少の期待大
- ▶ 酒田市の中高生に具体的な防災教育の提供

# 授業の一環としてのイベント

# ゴール

- ▶ 数多くの学生に、消防について周知してもらう
- ▶ 消防に関心を持ってもらう
- ▶ 防災への意識を高める

# 内容

- ▶ 中学校・高校で授業の一環として防災のイベントを行う
- ▶ 実際に（安全な範囲で）火事を起こす
- ▶ 火災が起きた時の対処法や正しい行動の説明・体験
- ▶ 火災を防ぐための行動の説明

# 実施するうえで必要なこと

- ▶ 交通費、人件費、物費（燃やすもの）などのコストがかかる
- ▶ 教育委員会に掛け合ってもらい、イベントを企画してもらう

# 目的・理由

- ▶ 授業の一環として行うことで、多くの人に学んでもらえる
- ▶ 火災を身近に感じてもらうことで、意識を向上させる
- ▶ 緊迫感が生まれ、実際の火災のイメージがしやすくなる
- ▶ 実際に起きた時の行動の仕方を身に付ける
- ▶ 火災が起きないような行動を身に付ける

# 実施による影響

## 学生側のメリット

- ▶ 火を起こすことでイメージがしやすくなる
- ▶ 授業のため、集中して学べる
- ▶ イベントに行く手間が省ける
- ▶ 生活するうえでの予防の仕方が学べる

# 実施による影響

## 消防側のメリット

- ▶ 授業の一環として行うことで、多くの人に知識を増やしてもらえる
- ▶ 関心を持ってもらうことで、他のイベントにも参加をしてもらえる
- ▶ 今まで以上に多くの学生に知ってもらえる
- ▶ 知識を持つ人が増えることで、今後の火災が減る

## 消防側のデメリット

- ▶ 交通費などの手間が増える

# この企画による、酒田市のメリット

- ▶ 知識を持った若者が増える
- ▶ 火の扱いが正しくなる
- ▶ 火災の件数を減らせる
- ▶ 年代による知識の差が無くなる

消防士と勝負！

# ゴール

- ▶ イベントに対するハードルの低下
- ▶ 広報の機会作り
- ▶ 若者の消防への関心を向かせる
- ▶ 住民との信頼関係の構築

# 内容

- ▶ 現役消防士が中高生とスポーツ勝負
- ▶ 綱引き、リレー、懸垂、基本登はん
- ▶ 男性の部、女性の部
- ▶ 他のイベント、お知らせの告知
- ▶ スワンパーク等の体育館で実施
- ▶ 8、9月の土日午後から実施

# 実施するうえで必要なこと

- ▶ 多く的人员
- ▶ 必要な準備道具が多い
- ▶ わかりやすい告知

## 目的・理由

- ▶ 中高生の消防に対するイメージ向上
- ▶ 消防に触れる機会作り
- ▶ 広報の機会作り
- ▶ 中高生の消防イベントに対するハードル低下

# 実施による影響

## 学生側メリット

- ▶ 消防イベントに参加するハードル低下
- ▶ 現役消防士と関われる貴重な場
- ▶ 部活で必要な体力錬成
- ▶ 進路に消防士という新たな選択肢
- ▶ 学生同士の交流の増加

# 実施による影響

## 消防側メリット

- ▶ 中高生のイベント参加者増加
- ▶ 幅広い広報活動
- ▶ 消防のイメージ向上
- ▶ 新たな人材発掘
- ▶ 酒田市住民との信頼関係の構築
- ▶ 若い年代の防災に対する興味増加

# この企画による酒田市のメリット

- ▶ 若者を中心として活気づく
- ▶ 酒田市に残る高校生の増加
- ▶ 全国へのアピールポイントになる
- ▶ 知識を持った若者の増加

ご静聴ありがとうございました